

2019年8月23日・30日

東京ゼロエミ住宅の認証制度について



東京都 環境局
地球環境エネルギー部



本日の説明内容 等

- 認証事項、認証要件等について
- 認証申請について
- 登録認証審査機関について
- よくある質問について

- **認証事項、認証要件等について**
- 認証申請について
- 登録認証審査機関について
- よくある質問について

認証事項、認証要件等について





認証事項、認証要件等について

手引を用いて説明します。

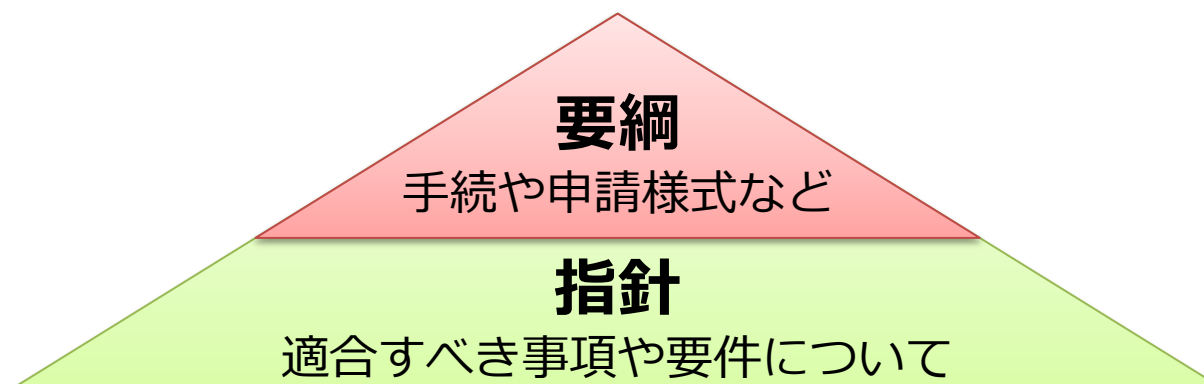
- 認証事項、認証要件等について
- **認証申請について**
- 登録認証審査機関について
- よくある質問について

認証申請について



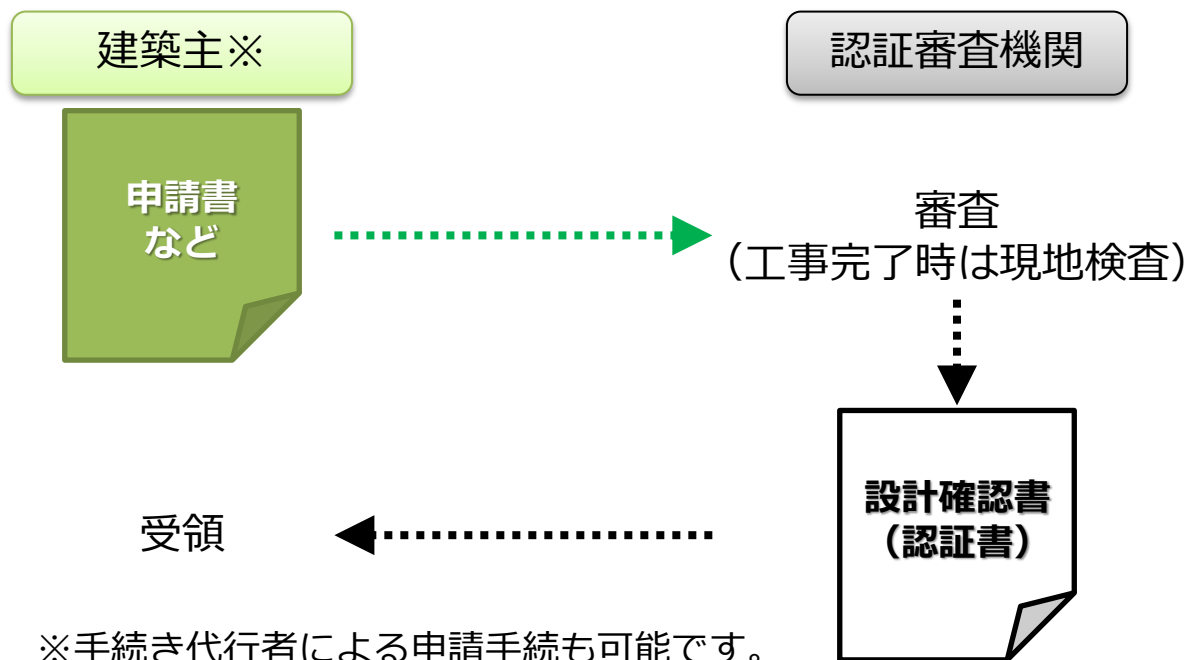
認証申請の方法について

- 東京ゼロエミ住宅の認証に関する要綱（要綱）
東京ゼロエミ住宅として認められるために必要な、総合的なルール、手続、設計図書等及び申請様式などを定めています。
- 東京ゼロエミ住宅指針（指針）
東京ゼロエミ住宅として認められるために適合すべき事項（例：窓）についての要件（例：熱貫流率）など、多くの技術的なルールが具体的に定められています。



認証申請の方法について（フロー）

- 東京ゼロエミ住宅としての認証を受けるためには申請のうえ、審査を受ける必要があります。
- 建築主は、認証審査機関に申請書等を提出することで、審査を受けます。
- 東京ゼロエミ住宅の基準に適合していた場合、設計段階では設計確認書（または設計変更確認書）、工事完了段階では認証書が交付されます。
- 工事完了時には現地検査を行います。



認証申請様式のダウンロードについて

説明会開催時からURLを更新しました

- 様式は次のアドレスでダウンロードすることができます。
http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/climate/home/tokyo_zeroemission_house/ninsyo/zeroemi_house_youkou-sisin.html
- 要綱及び指針も同じアドレスでダウンロードすることができます。
- 任意様式等については各認証審査機関でも用意されることありますので、申請する認証審査機関に問い合わせてください。

東京ゼロエミ住宅の認証に関する要綱・東京ゼロエミ住宅指針

ページ番号：984-344-913

更新日：2019年7月19日

▼ 東京ゼロエミ住宅の認証に関する要綱 ▼ 東京ゼロエミ住宅指針

東京ゼロエミ住宅の認証に関する要綱

要綱本文

↓ 要綱 (PDF : 238KB)

要綱別記様式

建築主向けの様式

様式番号	名称	ダウンロード
別記第1号様式	東京ゼロエミ住宅設計確認審査申請書	ダウンロード (ワード : 40KB)
別記第4号様式	東京ゼロエミ住宅設計変更確認審査申請書	ダウンロード (ワード : 38KB)
別記第7号様式	東京ゼロエミ住宅工事完了検査申請書	ダウンロード (ワード : 40KB)
別記第10号様式	東京ゼロエミ住宅認証審査取下届	ダウンロード (ワード : 32KB)

エコハウスの普及に向けた取組

東京ゼロエミ住宅の認証に関する要綱・東京ゼロエミ住宅指針

▷ 東京ゼロエミ住宅の仕様

▷ 都内の住宅展示場等で東京ゼロエミ住宅の普及キャンペーンを実施します！(平成30年度)

🔍 情報を探す

🏠 一般の方向け >

🏢 事業者の方向け >

認証審査の基本的な考え方

- 認証事項が認証要件に適合することを各申請（設計・完了）時点で審査（確認）できることが必要です。
- 認証事項、認証要件については指針を確認してください。

認証事項（例）	認証要件（例）
窓	熱貫流率 $2.33\text{W}/(\text{m}^2 \cdot \text{K})$ 以下であること
照明設備	全館LEDであること 等

申請に添付する図面

図書の種類	明示すべき内容
仕様書(仕上げ表を含む。)	認証事項に関する部材の種別、寸法及び取り付け方法並びに認証事項に関する設備の種別
各階平面図	縮尺、方位、間取り、各室の名称及び用途、壁の位置及び種類、開口部の位置及び構造、各室の寸法並びに設備の種別及び位置
床面積求積図	床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式
二面以上の立面図	縮尺、開口部、壁及び設備の位置
断面図又は矩計図	縮尺、床の高さ、各階の天井高さ、軒及びひさしの出、軒の高さ、建築物の高さ並びに壁、屋根、天井、床及び土間床等の外周部の構造
各部詳細図	縮尺並びに各部の材料の種別及び寸法
各種計算書	省エネルギーその他計算を要する場合における当該計算の内容
機器表	設備の種別、位置、仕様、数及び制御方法
系統図	エネルギーの効率的利用を図ることのできる設備又は器具の配線
その他認証審査機関が必要と認める図書	



申請に添付する図面（つづき）

- 明示すべき内容はどの図面に記載してあっても問題ありません。
（明示すべき内容を他の図書に明示した時は当該図書は不要です。）
- 明示すべき内容が存在しない場合は、当該図書は不要です。
（コージェネレーションや太陽光発電システムがなければ系統図が不要となることがあります。）
（非住宅用途との複合建築物の場合は系統図で明示しなければいけないことがあります（照明等）。）
- 電子申請ができる認証審査機関もあります。詳しくは各認証審査機関に問い合わせてください。



設計審査の図面記載の基本的な考え方

- 原則として品番記載+カタログが添付されていることが必要です。
- JIS表示品の場合は、仕様を記載してください。
- ポータルサイト等で認証審査機関が容易に確認できる場合は、品番を記載すれば、カタログ添付は不要です。
- 認証要件に適合する値（例：U値や省エネ基準達成率など）を図面等に記載してください。



仕様規定の基準を適用する場合の図面記載例

窓の図面記載、ドアの図面記載（例）

- JIS表示品の場合は、仕様を記載
- 品番記載とともにカタログを添付

窓 記載例

**Low-E複層ガラス
A8ガス封入
木製サッシ
(U=2.33)**

ドア 記載例

**枠：木製
戸：木製断熱積層構造
複層ガラス A10mm
(U=2.91)**

外部建具

名称	仕様	備考
玄関ドア	枠：木製、戸：断熱積層構造の戸（複層ガラスA12）	熱貫流率 2.91

下図は（一社）住宅性能評価・表示協会HPより引用 東京都編集

断熱材の図面記載（例）

- JIS表示品の場合は、仕様を記載
- 品番記載とともにカタログを添付

壁断熱 記載例

外壁【PC030BE-0000】

サイディング ア) 15

タテ通気胴縁 45×18@455

透湿防水シート

グラスウール断熱材HG16-38 89mm

付風防湿フィルム付

通し柱 120×120

隅柱 120×120

管柱 105×105

R=2.3

天井断熱 記載例

グラスウール断熱材HG16-38 155mm

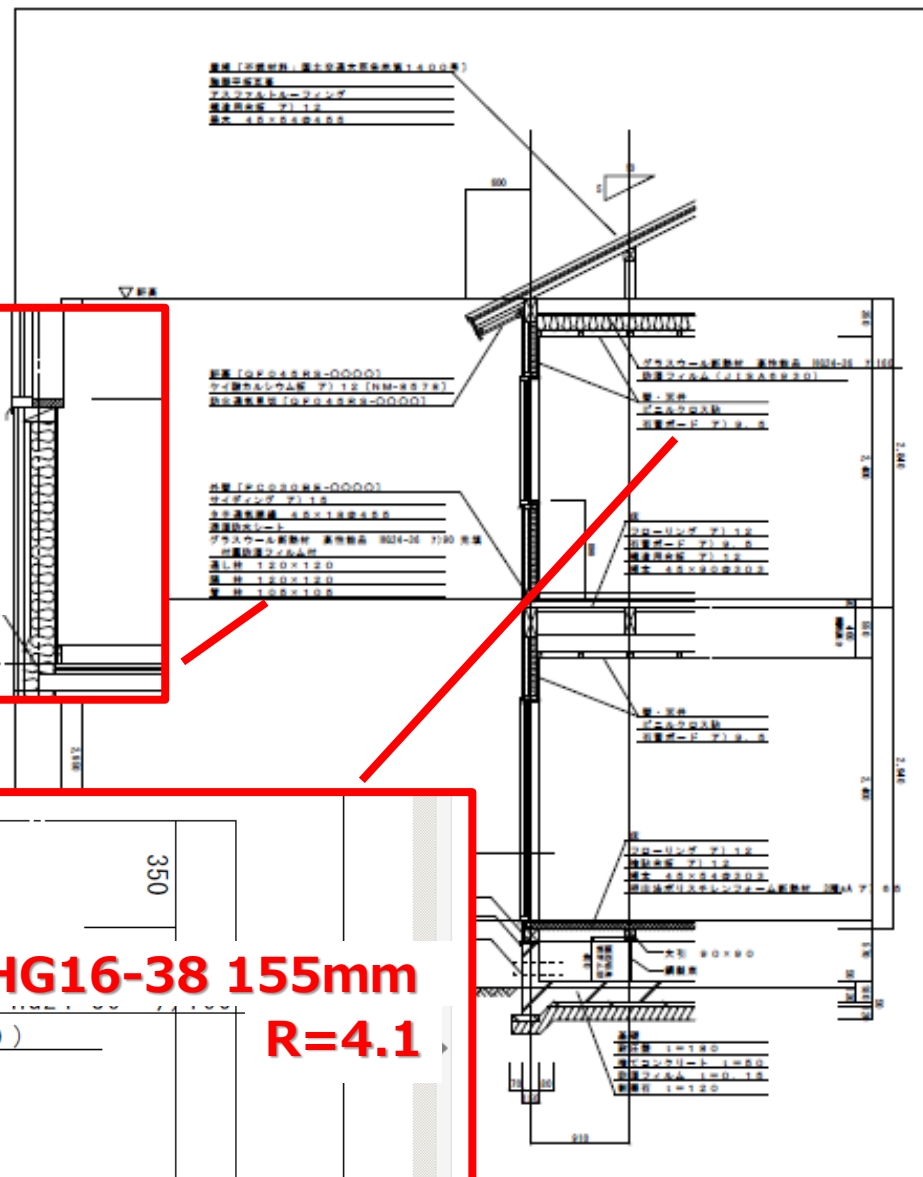
防湿フィルム（JISA6930）

壁・天井

ビニルクロス貼

石膏ボード ア) 9.5

R=4.1



照明設備の図面記載（例）

- 全館LEDについて
LEDであることを記載
- 玄関/トイレ/洗面・脱衣所/廊下/階段のどこかが人感センサ付であること
品番記載とともにカタログを添付

照明設備 記載例

設備機器仕様

名称	仕様	備考
暖房設備	-	-
照明設備	主たる居室 照明設備の設置：有り	全てLEDを利用 白熱灯使用なし
	その他の居室 照明設備の設置：有り	
	非居室 照明設備の設置：有り	全てLEDを利用 白熱灯使用なし 玄関：人感センサー有り
〇〇社製 △△ 品番：××		
	品番：4321ABC（△△製）	
	洗面水洗：シングルレバー水栓	
	浴槽：通常品	
照明設備	主たる居室 照明設備の設置：有り	全てLEDを利用 白熱灯使用なし
	その他の居室 照明設備の設置：無し	
	非居室 照明設備の設置：有り	全てLEDを利用 白熱灯使用なし 玄関ポーチ：人感センサー有り

製品カタログ

〇〇社製△△
品番：××
人感センサー付

暖・冷房設備の図面記載（例）①

- 品番と省エネ基準達成率を記載
- 省エネ型製品情報サイトで確認できない場合は、カタログも添付

設備機器仕様

名称	仕様	備考
暖房設備	-	-
冷房設備	-	-
換気設備	ダクト式第3種換気システム 品番：STUV（△△製）JIS表示品	換気回数 0.5回/h 以上 熱交換機能なし ダクト径φ100以上

暖・冷房設備 記載例

暖房設備	〇〇社製 △△ 品番：×× 省エネ基準達成率114%	備考
冷房設備		



製品カタログ

〇〇社製△△
品番：××
省エネ達成効率
114%

照明設備	品番：4321ABC（△△製）	
	洗面水洗：シングルレバー水栓	
	浴槽：通常品	
	主たる居室 照明設備の設置：有り その他の居室 照明設備の設置：無し	全てLEDを利用 白熱灯使用なし
	非居室 照明設備の設置：有り	全てLEDを利用 白熱灯使用なし 玄関ポーチ：人感センサー有り

下図は（一社）住宅性能評価・表示協会HPより引用 東京都編集

暖・冷房設備の図面記載（例）②

省エネ型製品情報サイト

COLUMN 省エネ型製品情報サイト

省エネ型製品情報サイトは、資源エネルギー庁のホームページで、機器の省エネ性能の最新情報を毎日更新しています。

検索窓でカテゴリーを選び、製品型番を入力すると、統一省エネラベルの★の数わかります。ぜひ利用してみてください。

ホームページアドレス <https://seihinjyoho.go.jp/>

省エネ型製品情報サイト

統一省エネラベル等の印刷・製品の省エネ性能情報

HOME | ご利用ガイド | 調査ラベル作成 | メーカーログイン | 省エネ性能カタログ電子版

検索窓で選択・入力

すべてのカテゴリー・ 製品名、型番名、メーカー名、JANコードなどを入力

製品検索

小売事業者向け

消費者向け

選びやすい

ここから選択することもできます

2018年度版

この商品の省エネ性能は？

★★★★★

省エネ基準達成率 100%以上

省エネ基準達成率 APF

129% 7.5

20,200 円

多段階評価	省エネ基準達成率
★★★★★	121%以上
★★★★	114%以上121%未満
★★★	107%以上114%未満
★★	100%以上107%未満
★	100%未満

東京ゼロエミ住宅の認証要件に適合

給湯設備の図面記載（例）①

- 品番とエネルギー消費効率（ハイブリット給湯器・エネファームを除く）を記載
- 省エネ型製品情報サイト
又は
温熱・省エネ設備機器等のポータルサイト（住宅版）で確認できない場合は、
カタログも添付

給湯設備 記載例

給湯設備

〇〇社製 △△ 品番：××

エコジョーズ
エネルギー消費効率93%

製品カタログ

〇〇社製△△
品番：××

エネルギー消費効率93%

設備機器仕様

名称	仕様	備考
暖房設備	-	-
冷房設備	-	-
換気設備	ダクト式第3種換気システム 品番：STUV（△△製）JIS表示品	換気回数 0.5回/h 以上 熱交換機能なし、ダクト径φ100以上
給湯設備	ガス給湯機 品番：ABC-DEFG（〇〇社製） JIA認証品	エネルギー消費効率：94.3% ヘッダー方式 接続口径13A 風呂給湯機（追炊きあり）
節湯型機器	台所水洗：シングルレバー水栓 水漏れ止水機構	節湯C1

下図は（一社）住宅性能評価・表示協会HPより引用 東京都編集

給湯設備の図面記載（例）②

省エネ型製品情報サイト

省エネ型製品情報サイト
統一省エネラベル等の印刷・製品の省エネ性能情報

検索窓で選択・入力

すべてのカテゴリー 型番、製品名、メーカー名、JANコードなどを入力 製品検索

小売事業者向け

消費者向け

ここから選択することもできます



エコキュート 目標年度2017

選択した製品だけを比較表示する 選択メモリア



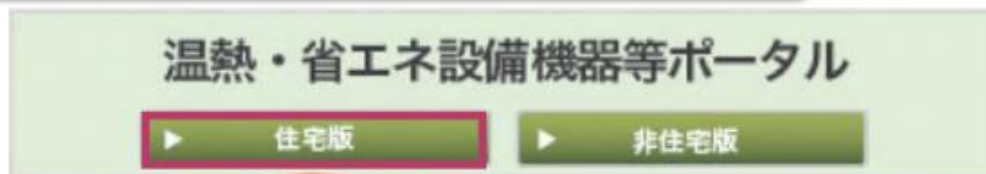
エネルギー消費効率を確認します

(エコキュート)貯湯缶数を確認します

			省エネラベリング制度										
メーカー または ブランド	製品型番	機種名 (型番)	省エネラベル マーク	省エネ 効率 (%)	エネルギー 消費効率	貯湯容量 (L)	風呂 仕様	フル オート	貯湯年数	備考 (機能の 補正等)	本サイト 掲載日	更新日	JANコード
			●e	116	2.8	185	—	○			2019年5月27日	2019年5月28日	
			●e	103	2.8	460	○	—	一年式		2019年5月27日	2019年5月28日	
			●e	103	2.8	370	○	—	一年式		2019年5月27日	2019年5月28日	
			●e	103	2.8	460	○	○	一年式		2019年5月27日	2019年5月28日	
			●e	103	2.8	370	○	○	一年式		2019年5月27日	2019年5月28日	
			●e	103	2.8	460	○	○	一年式		2019年5月27日	2019年5月28日	
			●e	103	2.8	460	○	○	一年式		2019年5月27日	2019年5月28日	
			●e	103	2.8	370	○	○	一年式		2019年5月27日	2019年5月28日	
			●e	103	2.8	370	○	○	一年式		2019年5月27日	2019年5月28日	

給湯設備の図面記載（例）③

温熱・省エネ設備機器等のポータルサイト（住宅版）



ここをクリック!!

一般社団法人 住宅性能評価・表示協会
当協会が品販路に基づく評価機関等で構成され、住宅性能表示制度の適切で円滑な運用を目指し活動しています。

温熱・省エネ設備機器等ポータルサイト（住宅版）
お探しの設備・部材等をクリックしてください。

情報提供事業者はこちら

一次エネルギー消費量 → 給湯設備 → 給湯器

- ガス給湯器
- 石油給湯機
- 電気ヒートポンプ給湯器
- ハイブリッド給湯機
- 千円止水装置
- 水栓元止水装置
- 小容量止水装置
- 両用給湯機
- 太陽熱給湯
- 太陽熱温水器
- ソーラーシステム

一つ前に戻る

サイトマップ | お問い合わせ | 新着情報 | トピックス | リンク集

Copyright © 2002-2019. All rights reserved. 掲載内容の無断転載、複製を固く禁じます。

ヒートポンプ・ガス瞬間式併用給湯器は「ハイブリッド給湯機」として表示されていますのでご注意ください。

浴槽の図面記載（例）

- 浴槽：高断熱浴槽であることを記載し、カタログ添付

浴槽 記載例

浴槽：**高断熱浴槽** ○○社製 △△ 品番：××

製品カタログ

○○社製△△
品番：××

JIS A5532
高断熱浴槽

設備機器仕様

名称	仕様	備考
暖房設備	-	-
冷房設備	-	-
換気設備	ダクト式第3種換気システム 品番：STUV（△△製）JIS表示品	換気回数 0.5回/h 以上 熱交換機能なし、ダクト径φ100以上
給湯設備	ガス給湯機 品番：ABC-DEFG（○○社製） JIA認証品	エネルギー消費効率：94.3% ヘッダー方式 接続口径13A 風呂給湯機（追炊きあり）
節湯型機器	台所水洗：シングルレバー水栓 水優先吐水機構 品番：1234ABC（△△製）	節湯C 1
	浴室水洗：サーモスタット水栓 手元止水機構付きシャワーヘッド 品番：4321ABC（△△製）	節湯A 1
	洗面水洗：シングルレバー水栓 浴槽：通常品	
照明設備	主たる居室 照明設備の設置：左記	全てLEDを利用 白熱灯使用なし

配管方式の図面記載（例）

- 配管図などに分岐方式、配管径を記載

配管方式記載例

配管図など

- ヘッダー方式
- 配管径
(分岐後の配管径13A以下)

を明記

水栓の図面記載（例）

- 水栓：品番と節湯マークの有無を記載し、カタログ添付

水栓 記載例

節湯型機器	<u>台所水洗：シングルレバー水栓</u> <u>水優先吐水機構</u> <u>品番：1234ABC（△△製）</u>	節湯 C 1
	<u>浴室水洗：サーモスタット水栓</u> <u>手元止水機構付きシャワーヘッド</u> <u>品番：4321ABC（△△製）</u>	節湯 A 1
	<u>洗面水洗：シングルレバー水栓</u> <u>水優先吐水機構</u> <u>品番：5678ABC（△△社製）</u>	節湯C1

製品カタログ
△△製
品番：1234ABC
水優先吐水



給湯設備	ガス給湯機 品番：ABC-DEFG（〇〇社製） JIA認証品	エネルギー消費効率：94.3% ヘッダー方式 接続口径13A 風呂給湯機（追炊きあり）
節湯型機器	台所水洗：シングルレバー水栓 水優先吐水機構 品番：1234ABC（△△製）	節湯 C 1
	浴室水洗：サーモスタット水栓 手元止水機構付きシャワーヘッド 品番：4321ABC（△△製）	節湯 A 1
	洗面水洗：シングルレバー水栓	
	浴槽：通常品	
照明設備	主たる居室 照明設備の設置：左記	全てLEDを利用 白熱灯使用なし

下図は（一社）住宅性能評価・表示協会HPより引用 東京都編集

機械換気設備の図面記載（例） ①

- 品番、換気風量（計算式・結果）、比消費電力（計算式・結果）を記載し、カタログ添付

機械換気設備 記載例

換気設備	<u>ダクト式第3種換気システム</u> 品番：STUV（△△製）JIS表示品	換気回数 0.5回/h 以上 <u>熱交換機能なし</u> 、ダクト径φ100以上
------	--	--

基準が適用されるか確認

- 第2種（熱交換機能なし）
 - 第3種換気（熱交換機能なし）
- だけが基準に適合する必要があります。

設備機器仕様

名称	仕様	備考
暖房設備	-	-
冷房設備	-	-
換気設備	ダクト式第3種換気システム 品番：STUV（△△製）JIS表示品	換気回数 0.5回/h 以上 熱交換機能なし、ダクト径φ100以上
給湯設備	ガス給湯機 品番：ABC-DEFG（〇〇社製） JIA認証品	エネルギー消費効率：94.3% ヘッダー方式 接続口径13A 風呂給湯機（追炊きあり）
節湯型機器	台所水洗：シングルレバー水栓 水優先吐水機構 品番：1234ABC（△△製）	節湯C 1
	浴室水洗：サーモスタット水栓 手元止水機構付きシャワーヘッド 品番：4321ABC（△△製）	節湯A 1
	洗面水洗：シングルレバー水栓	
	浴槽：通常品	
照明設備	主たる居室	全てLEDを利用 白熱灯使用なし

機械換気設備の図面記載（例） ②

機械換気設備 記載例

換気回数計算

階	室名	床面積 (㎡)	平均天井高 (m)	気 積 (m³)	給気機による 給気量 (m³/h)	排気機による 排気量 (m³/h)	換気扇番号 ／換気種別	換気回数 (回)
1階	リビング・ダイニング ・キッチン（吹抜け除く）	22.30	2.400	53.52	自然給気			
	リビング・ダイニング ・キッチン（吹抜け）	9.93	5.350	53.13	自然給気			
	和室	13.25	2.400	31.80	自然給気			
	寝室	13.25	2.400	31.80	自然給気			
	階段	3.32	5.350	17.77				
2階	子供室	8.56	2.400	20.54	自然給気			
	寝室	11.87	2.400	28.49	自然給気			
	多目的ホール	15.32	2.400	39.77				
	洗面所・脱衣室	3.32	2.400	7.95		170	F1/第3種換気	
	浴室	3.32	2.400	7.95				
	合計			279.72		170		0.607

製品カタログ

△△製
品番：STUV
消費電力●●W

$$\begin{aligned} \text{比消費電力}[W/(m^3/h)] &= \frac{\text{消費電力}[W]}{\text{換気風量}[m^3/h]} \\ &= \times \times [W/(m^3/h)] \end{aligned}$$



性能規定の基準を適用する場合の図面記載例



性能規定の基準（その１）

以下については、「性能規定の基準（その１）」において要件を満たしていることが必要であるため、仕様規定同様に図面に記載する。

- 窓（スライド13参照）
- 照明設備（スライド15参照）
- 暖・冷房設備（スライド16・17参照）
- 給湯設備（スライド18～20参照）
- 浴槽（スライド21参照）
- 配管方式（スライド22参照）

外皮平均熱貫流率（ U_A 値）の図面記載（例） ①

- U_A 値は、建築物省エネ法の届出で用いる住宅の外皮平均熱貫流率及び平均日射熱取得率（冷房期・暖房期）計算書（外皮のシート）を提出
- 外皮の入力シートに入力している各部材の断熱材については、図面に仕様（JIS表示品の場合）と品番を記載し、カタログを添付（図面と入力シートの整合を審査）

例：国立研究開発法人建築研究所の計算シート

■計算結果

(あ) 床断熱住戸 として評価する。

項目	設計値	基準値	判定
(い) 外皮平均熱貫流率(U_A)	0.70	0.87	適合
(う) 冷房期の平均日射熱取得率(η_{AC})	3.2	2.8	不適合
(え) 暖房期の平均日射熱取得率(η_{AH})	3.4	-	-

当該住戸の外皮の部位の面積等を用いずに外皮性能を評価する方法に基づく計算シート (ver.1)
・適用範囲：本温戸建ての住宅・

■基本情報の入力

住宅の名称	建築研究所 戸建て住宅		
住宅の所在地	つくば市立第1	（地価の区分）	6地価
住宅の規模	地上 2 階、地下 0 階		
床面積	主たる居室 30.00 m ²	その他の居室 60.00 m ²	計 120.00 m ²
耐震構造による住戸の種別 (注1)	床断熱住戸		
浴室の新築構造	基礎断熱		

注：玄関等と浴室を除く。1に該当する住戸の新築構造により分類される住戸の種別。

■窓以外の部位の入力

部位種別	断熱率	断熱率 (注1)	断熱率 (注2)
屋根・天井	0.240		
外壁	0.530		
床 (浴室) (注1)	0.600		
床 (その他) (注2)	0.480		
ドア	2.330		

注1：気密性が不十分な場合は、標準値 (3.4) を適用することや可成です。
注2：玄関等と浴室を除く部分。

■土間床等の外周部の入力

部位種別	断熱率 (注1)	断熱率 (注2)
土間床等 (玄関等)	1.800	
土間床等 (その他)	1.800	

注1：気密性が不十分な場合は、標準値 (1.8) を適用することや可成です。
注2：玄関等と浴室を除く部分。

■窓の入力

取得日射熱 損失係数の入力	既定値を使用する
断熱率	3.490
断熱率 (注1)	0.510
断熱率 (注2)	0.510

注1：気密性が不十分な場合は、既定値 (3.490) を適用することや可成です。
注2：玄関等と浴室を除く部分。

■基準値 (等級) の選択

等級
等級4

■計算結果 (あ) 床断熱住戸 として評価する。

項目	設計値	基準値	判定
(い) 外皮平均熱貫流率(U_A)	0.70	0.87	適合
(う) 冷房期の平均日射熱取得率(η_{AC})	3.2	2.8	不適合
(え) 暖房期の平均日射熱取得率(η_{AH})	3.4	-	-

注1：本計算シートの計算方法は、建築 (図面) 建築研究所が公開している計算方法を遵守しています。
注2：各シートの 部分に入力するため、あるいはドロップボックスから選択してください。
Copyright (c) 2017, Building Research Institute

外皮平均熱貫流率（ U_A 値）の図面記載（例） ②

例：国立研究開発法人建築研究所の計算シート

■基本情報の入力

住宅の名称				
住宅の所在地				(地域の区分)
住宅の規模	地上	階	、地下	階
床面積	主たる居室	その他の居室	非居室	計
	m ²	m ²		
断熱構造による住戸の種類 (注)	a			
浴室の断熱構造	b			

各部材の熱貫流率など、
入力項目を図面と照合し、
審査する

■窓以外の部位の入力

部位種別	熱貫流率
屋根・天井	c
外壁	d
床（浴室） (注1)	g
床（その他） (注2)	h
ドア	e

■土間床等の外周部の入力

部位種別	線熱貫流率 (注)
土間床等（玄関等）	i
土間床等（浴室）	j
土間床等（その他）	k

注：性能が不明な場合は、規定値（1.8）を適用することも可能です。

■窓の入力

取得日射熱補正係数の入力		
	冷房期	暖房期
熱貫流率	f	
垂直面日射熱取得率	l	m
取得日射熱補正係数	n	o

BEI_{ZE}の図面記載（例） ①

- WEBプログラムの出力PDFを提出
- BEI_{ZE}の計算（WEBプログラム上での入力）に当たっては、
 ◎ ルームエアコンディショナーと床暖房等を併用している場合
 （エアコンのみで計算することも可）
- ◎ 太陽光（入力不可） / 太陽熱（入力不可） / コージェネレーション（入力可）
 に注意
- WEBプログラムに入力した暖・冷房仕様、換気仕様、給湯仕様、照明仕様、発電仕様（コージェネレーションのみ）は、図面に品番や効率の値等を記載し、カタログを添付（図面と入力シートの整合を審査）

WEBプログラムの出力PDF 1枚目（例）

(7)BEI		一次エネルギー消費量(その他除く)[GJ/(戸・年)]	39.6	59.5
		BEI	0.67	

建築物エネルギー消費性能基準 (2020年4月以降) 一次エネルギー消費量計算結果(住宅)				
1. 住宅/住戸(タイプ)の設計一次エネルギー消費量等				
(1)住宅/住戸(タイプ)の名称(建て方)	居住/商業用エコハウス仕様(戸建住宅)			
(2)床面積	主たる居室	その他の居室	床面積	計
	28.81㎡	91.34㎡	38.83㎡	120.98㎡
太陽光発電等による削減量				
合計			60762	80653
(3)参考値 ←一次エネルギー換算の値	削減量(コージェネレーション)		---	---
	削減量(太陽光発電)		---	---
	削減量		---	---
(4)判定	一次エネルギー消費量[GJ/(戸・年)]		60.8	80.7
	結果		達成	---

説明会開催時から、BEI_{ZE}の算出にあたって
 太陽熱利用入力不可⇒可に変更しています。ご確認をお願いいたします。

BEI_{ZE}の図面記載（例） ②

WEBプログラム上での入力注意点（エアコンのみで計算することも可）

エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版) Ver 2.6.3

上 読込 上 保存 設計値 MJ/年 詳細 ▶ 計算 出力

基本情報 外皮 暖房 冷房 換気 熱交換 給湯 照明 太陽光 太陽熱 コージェネ

暖房方式

暖房方式の選択 ?

- ☒ 居室のみを暖房する ?
- ☐ 住戸全体を暖房する ?
- ☐ 設置しない

主たる居室

暖房設備機器または放熱器の選択 ?

- ☒ ルームエアコンディショナー
- ☐ FF暖房機
- ☐ パネルラジエーター
- ☐ 温水床暖房
- ☐ ファンコンベクター
- ☐ 電気ヒーター床暖房
- ☐ 電気輻射暖房器
- ☐ ルームエアコンディショナー付温水床暖房機
- ☐ その他の暖房設備機器
- ☐ 暖房設備機器または放熱器を設置しない

評価方法の選択 ?

- ☒ 評価しない
- ☐ エネルギー消費効率の区分を入力する

エアコンを含む複数の暖房設備を併用する場合には、エアコンを使用するものとしてWEBプログラムで計算することを選択することができます。

BEI_{ZE}の図面記載（例） ③

WEBプログラム上での入力注意点

（太陽光（入力不可）/太陽熱（入力不可）/コージェネレーション（入力可）

エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版) Ver 2.6.3

上 読み 上 保存

設計値

MJ/年

詳細

計算

出力

基本情報

外皮

暖房

冷房

換気

熱交換

給湯

照明

太陽光

太陽熱

コージェネ

太陽光発電

太陽光発電設備の設置

☒ 設置しない

☐ 設置する

① 太陽光発電を採用する場合

太陽光発電を採用する場合は年間日射地域区分の指定が必要です。

BEI_{ZE}を求める際は、太陽光発電システムを設置する場合でも「設置しない」を選択して計算を実施（太陽熱も同様）

基本情報

外皮

暖房

冷房

換気

熱交換

給湯

照明

太陽光

太陽熱

コージェネ

コージェネレーション

コージェネレーション設備の設置

☐ 設置しない

☒ 設置する

コージェネレーションの種類

☒ PEFC(固体高分子形燃料電池)

☐ SOFC(固体酸化物形燃料電池)

BEI_{ZE}を求める際は、エネルギー利用効率化設備のうち、コージェネレーション設備による創エネルギーのみ含めて計算できる

説明会開催時から、BEI_{ZE}の算出にあたって

太陽熱利用入力不可⇒可に変更しています。ご確認をお願いいたします。

BEI_{ZE}の図面記載（例） ④

WEBプログラム上での入力注意点（その他）

基本情報 外皮 暖房 **冷房** 換気 熱交換 給湯 照明 太陽光 太陽熱 コージェネ

主たる居室

冷房設備機器の選択 ?

- ☒ ルームエアコンディショナー
- ☐ その他の冷房設備機器
- ☐ 冷房設備機器を設置しない

評価方法の選択 ?

- ☐ 評価しない
- ☒ エネルギー消費効率の区分を入力する

エネルギー消費効率の区分 ?

- ☐ 区分(い)
- ☐ 区分(ろ)
- ☒ 区分(は)

容量可変型コンプレッサの搭載 ?

- ☒ 搭載しない
- ☐ 搭載する

その他の居室

《注意》

性能規定の基準を適用する場合、WEBプログラムに入力する際に、ルームエアーコンディショナーのエネルギー消費効率の区分を入力する必要がある。

そのため、ルームエアーコンディショナーのエネルギー消費効率の区分が確認できる資料（図面・カタログ等）の提出が、省エネ基準達成率の確認のほかに、併せて必要。



太陽光発電システムを設置する場合の 図面記載例

(仕様規定の基準/性能規定の基準 共通)

太陽光発電の図面記載（例） ①

- 太陽光発電モジュール認証※、自立運転機能、地絡検知機能を確認するため
品番記載とともにカタログを添付

※太陽光発電モジュール認証については、（一財）電気安全環境研究所のHP
で確認できる場合はカタログ添付不要

- 住宅内で使用されることを記載
- 太陽電池モジュールの定格出力、パワーコンディショナーの定格出力を記載

太陽光発電設備 記載例

名称	仕様	備考
太陽光発電設備	〇〇社製△△ 品番：××	太陽光モジュール定格出力 ●[kW] パワーコンディショナー定格出力 ■[kW]

製品カタログ

〇〇社製△△
品番：××

JET認証品
自立運転機能
地絡検知機能

系統図など

発電した電気が
住宅（集合住宅等の場合、単位住戸
又は住宅の共用部）の分電盤に
接続されていることを図示



太陽光発電の図面記載（例） ②

（一財）電気安全環境研究所のHP

JET 一般財団法人 電気安全環境研究所
Japan Electrical Safety & Environment Technology Laboratories

| What's new | メール配信サービス | アクセス | お問い合わせ | リンク集 | English |

サービス

申込書ダウンロード

登録リスト一覧

出版物・広報資料

JETについて

お問い合わせ

電気製品等の認証

電気製品等の認証

- ・JET認証
- ・住宅ブレーカー認証(HB認証)
- ・部品認証サービス
- ・CMJ登録
- ・給水器具等の認証
- ・系統連系保護装置の認証
- ・太陽電池モジュールの認証(JETPVm認証)
- ・JET太陽光発電システム保守点検認証(JET PV O&M認証)
- ・JETロボット認証
- ・ECHO NET Lite規格/AIF仕様適合性試験・認証

法律に基づく検査・認証

- 医療機器認証
- 各種試験サービス
- 海外認証等サポート
- マネジメントシステム認証
- 総合支援サービス
- 技能試験

トップ > 電気製品等の認証 > 太陽電池モジュールの認証 (JETPVm認証)

太陽電池モジュールの認証(JETPVm認証)

- ・JETPVm認証は、モジュール認証について、JETPVm認証マークについて、お申込の方法は
- ・お費用、変更、取消しは、お申し込みについて、JIS Q 8901信頼性認証について
- ・部品認証（バックシート、端子箱、コネクタ）、JET認証（ケーブル）について、登録リスト

JETPVm認証とは

- ・「JETPVm認証」は、「モジュール認証」及び「信頼性認証（保証体制）」から構成されます。
- ・「モジュール認証」とは、JETが、認証対象モデルに対して所定の認証試験を行い、その製品を製造する製造工場等に対して工場検査を行い、認証基準に適合していることを確認し、登録することをいいます。
- ・「信頼性認証（保証体制）」とは、JETがJIS Q 8901「地上設置の太陽電池(PV)モジュール - 信頼性保証体制(設計、製造及び性能保証)の要求事項」に基づき、製品責任者がモジュールの性能保証の期間にわたり、性能保証の範囲内で規定された性能を、モジュール単体の信頼性とサービスとの組合せで確保できる体制を有しているかどうかを確認し、登録することをいいます。

JETPVm認証業務規程(PCM-61) 2項(用語の定義)より

モジュール認証について

JETPVm認証（モジュール認証）とは

- ・太陽電池モジュールの性能、信頼性及び安全性を確認する第三者認証制度です。
- ・太陽電池モジュールのモデル毎にJETが認証試験、工場の品質管理体制等の確認を行った上で認証します。
- ・認証モデルと同等の状態にあることを認証取得者が工場等において確認したモジュールに、

Service
サービス

ここをクリック!!



変更審査の基本的な考え方

次の場合、変更に係る工事に着手する前に申請してください。

- 認証事項が認証要件に適合しない変更
(ゼロエミ住宅でなくなる変更)
- 単位住戸及び共用部分の床面積の合計が 1 割以上増加し、又は減少する変更
- 単位住戸の戸数が増加し、又は減少する変更
- 住宅の構造種別の変更
(木造から R C 造へ変更など)
- 認証要件の適合状況を確認する際に選択した認証要件の基準の変更
(仕様規定から性能規定への変更など)



軽微変更の基本的な考え方

変更申請に該当しない（軽微な）変更とは、東京ゼロエミ住宅の認証に係る変更のうち、変更申請に該当しない変更です。認証要件に適合する範囲に限ります。

（例）

- 品番の変更
- 仕様の変更（断熱材の厚さの変更）
- 機種の変更（エコジョーズからエネファームへの変更）
- 設置場所の変更（人感センサの設置場所の変更）



軽微変更の基本的な考え方（つづき）

- 認証審査を迅速に行うため、変更説明書の添付が望ましいです。
- 詳しくは、認証審査機関に問い合わせてください。



完了検査の基本的な考え方

- 現地にて、目視と計測により実施します。
- 施工状況を自己点検したうえで施工状況報告書を作成し、完了検査申請時に提出します。
- 現地検査できない認証項目は、工事記録書（納品書や写真）で確認します。
- 図書による審査は島しょ地域における完了検査の場合に行います。

- 認証事項、認証要件等について
- 認証申請について
- **登録認証審査機関について**
- よくある質問について

登録認証審査機関について



認証審査機関の紹介

- 令和元年8月22日時点での登録認証審査機関は次のとおりです。
- 認証審査機関の最新の登録状況は東京都HPをご覧ください。

登録番号	認証審査機関の名称
001	一般財団法人ベターリビング
002	日本確認センター株式会社
003	株式会社 住宅あんしん保証
004	日本建築検査協会株式会社
005	一般財団法人さいたま住宅検査センター
006	富士建築センター株式会社
007	ハウスプラス住宅保証株式会社
008	AI確認検査センター株式会社
009	株式会社確認サービス
010	アウェイ建築評価ネット株式会社

- 認証事項、認証要件等について
- 認証申請について
- 登録認証審査機関について
- **よくある質問について**

よくある質問について





よくある質問（その1）

Q

「住宅」という用語の示す範囲について、寄宿舍、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等は住宅に含まれますか。

A

建築物省エネ法の解釈、判断に準じます。



よくある質問（その2）

Q

東京ゼロエミ住宅の認証事項が認証要件に適合するようにして行われる「改修」について、東京ゼロエミ住宅の認証審査の申請はできますか。

A

東京ゼロエミ住宅の認証の対象は都内において新築等（新たに建築物を建築すること又は建築物の全部を除却して当該建築物を建て替えること）を行う住宅です。住宅の「改修」については認証の対象外です。



よくある質問（その3）

Q

二世帯住宅は一住戸（戸建住宅）として審査されますか。二住戸（集合住宅等）として審査されますか。

A

図面等を見て、個別に判断します。

原則として住戸内部で行き来できるのであれば一住戸と判断し、戸建住宅として審査します。玄関ドアを出て外からだけ行き来できるのであれば二住戸と判断し、集合住宅等として審査します。



よくある質問（その4）

Q

認証要件に適合する暖・冷房設備（省エネルギー基準達成率114%以上のルームエアコンディショナー）、照明設備（LED照明）を持ち込む場合はどうすればよいですか。

A

設置した状態で完了検査を受けてください。

（完了検査時に設置されていない場合は認証されません。）

当該ルームエアコンディショナーの省エネ基準達成率は図面に記載された品番とカタログ、又は設置してある機体に貼付してある銘盤にて確認します。



よくある質問（その5）

Q

太陽光発電システムについては認証審査の対象ではないと考えてよいですか。

A

認証審査の対象ではありません。

認証審査機関では東京ゼロエミ住宅として望ましい太陽光発電システムの容量等の確認を行いますが、これは東京ゼロエミ住宅認証の適否を判定する審査ではありません。

太陽光発電システムが搭載されていない、又は指針に書かれている太陽光発電システムではない太陽光発電システムが搭載されていても、（認証要件に適合していれば）東京ゼロエミ住宅として認証されます。

東京ゼロエミ住宅独自の考え方について

(建築物省エネ法と違う点)

説明会開催時から、 BEI_{ZE} の算出にあたって
太陽熱利用入力不可⇒可に変更しています。
ご確認をお願いいたします。

	東京ゼロエミ住宅	建築物省エネ法
暖・冷房設備 (ルームエアコンディショナー)	主たる居室に必ず設置	設置しなくても可
照明設備 (LED照明)	必ず設置	設置しなくても可
「エアコンと温水床暖房」など、 エアコンを含む複数の暖房設備を 併用する場合	エアコンのみを使用する ものとして BEI_{ZE} を計算可	「評価の優先順位」の高い 暖房設備機器等により評価 し、 BEI を算定
エネルギー利用効率化設備		
・ 太陽光発電設備	BEI_{ZE} に算入しない	BEI に算入
・ 太陽熱利用設備	BEI_{ZE} に算入 しない	BEI に算入
・ コージェネレーション	BEI_{ZE} に算入	BEI に算入
機械換気設備における比消費電力の 計算方法	設計風量でなく、換気風量 (換気設備のカatalog値) を使用して、比消費電力を 計算することも可能	設計風量で比消費電力を 計算



ご清聴ありがとうございました